

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通科 2 年 ファッションメイクアップ コース	単 位	1 単位
科目コード 703801	科目名 メイクアップ概論 A	授業期間	前期

担当教員(代表)：夏目 幸恵	共同担当者：
----------------	--------

教育目標・レベル設定など

メイクアップ概論 A では、メイクアップ演習で制作する課題をファッションとヘアメイクをトータルに理解し、第三者に伝えるための表現方法を追求していく。
トータルコーディネートに必要な美意識を高めていく。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

- ① スペースバランス理論 (配置バランスの確認と修正テクニックの展示実習) × 2
- ② ビューティー業界の基礎知識 (化粧品業界&ヘアメイクアップアーティスト調査、プレゼン) × 7
- ③ イメージメイクアップ概論基礎 (子供イメージフレッシュメイクカルテ制作) × 1
- ④ イメージメイクアップ概論基礎 (子供イメージキュートメイクカルテ制作) × 1
- ⑤ イメージメイクアップ概論基礎 (大人イメージクールメイクカルテ制作) × 1
- ⑥ イメージメイクアップ概論基礎 (大人イメージエレガントメイクカルテ制作) × 1
- ⑦ イメージメイクアップ概論基礎 (サマーメイクカルテ制作) × 1
- ⑧ メイクアップの歴史 (1950 年代～現代) × 2

評価方法・対象・比重

学業評価 90% 授業態度 10%

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者書名欄 夏目 幸恵

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13552	科 名	ファッション流通科2年ファッションメイクアップコース	単 位	1単位
科目コード	703802	科目名	メイクアップ概論B	授業期間	後期

担当教員(代表)：夏目 幸恵	共同担当者：
----------------	--------

教育目標・レベル設定など

メイクアップ概論Aを踏まえ、メイクアップ演習で制作する課題をファッションとヘアメイクをトータルに理解し、第三者に伝えるための表現方法を追求していく。
トータルコーディネートに必要な美意識を高めていく。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

- ⑨ メイクアップの歴史 (1950年代～現代) × 3
- ⑩ メイクアップ概論応用 (ガーリー、ドリーメイクカルテ制作) × 1
- ⑪ メイクアップ概論応用 (ロック、パンクメイクカルテ制作) × 1
- ⑫ メイクアップ概論応用 (イベントメイク：ハロインメイクカルテ制作) × 1
- ⑬ ヘアピースの表現 (ヘアピースの制作) × 2
- ⑭ メイクアップ概論応用 (エスニックメイクカルテ制作) × 1
- ⑮ メイクアップ概論応用 (ウエディングメイクカルテ制作) × 1
- ⑯ メイクアップ概論応用 (ガーリー、和装メイクカルテ制作) × 1
- ⑰ メイクアップ概論応用 (WINTERメイクカルテ制作) × 1
- ⑱ メイクアップ概論応用 (自由作品メイクカルテ制作) × 3

評価方法・対象・比重

学業評価 90% 授業態度 10%

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者書名欄 夏目 幸恵

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通科2年ファッションメイクアップコース	単 位	2単位
科目コード 703501	科目名 メイクアップ演習A	授業期間	前期

担当教員(代表): 夏目 幸恵	共同担当者:
-----------------	--------

教育目標・レベル設定など

メイクアップの専門的な知識・技術を身につけ、トータルコーディネート力に必要な美意識を高めていく。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

- ①⑨ メイクアップの基礎技術 (用具の確認とステージワークスの手順) × 2
- ②⑩ メイクアップの基礎技術 (骨格、表情筋の理解とマッサージの展示・実習) × 2
- 21 メイクアップの基礎技術 (ナチュラルメイクの展示・実習) × 2
- 22 メイクアップの基礎技術 (直線、曲線の展示・実習) × 2
- 23 メイクアップの基礎技術 (フレッシュの展示・実習) × 2
- 24 メイクアップの基礎技術 (キュートの展示・実習) × 2
- 25 メイクアップの基礎技術 (クールの展示・実習) × 2
- 26 メイクアップの基礎技術 (エレガントの展示・実習) × 2
- 27 メイクアップの基礎技術 (アートまつげ制作の展示・実習) × 2
- 28 メイクアップの基礎技術 (アートまつげの展示・実習) × 2
- 29 メイクアップの基礎技術 (イベントメイク実習) × 4
- 30 前期実技試験 (SUMMER メイクの展示・実習) × 2
- 31 メイクアップ演習 (ファイルまとめ実習) × 2

評価方法・対象・比重

学業評価 80% 授業態度 20%

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者書名欄 夏目 幸恵

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通科2年ファッションメイクアップコース	単 位	2単位
科目コード 703502	科目名 メイクアップ演習B	授業期間	後期

担当教員(代表)：夏目 幸恵	共同担当者：
----------------	--------

<p>教育目標・レベル設定など</p> <p>メイクアップ演習Aを踏まえ、メイクアップの専門的な知識・技術を身につけ、トータルコーディネートに必要な美意識を高めていく。</p>
--

<p>授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先</p>	
32 メイクアップ応用技術	(歴史 1950年代～現代メイク演習) × 6
33 メイクアップ応用技術	(ガーリー、ドリーメイク演習) × 2
34 メイクアップ応用技術	(ロック、パンクメイク演習) × 2
35 メイクアップ応用技術	(イベントメイク：ハロインメイク演習) × 2
36 メイクアップ応用技術	(エスニックメイク演習) × 2
37 メイクアップ応用技術	(ウエディングメイク演習) × 2
38 メイクアップ応用技術	(ガーリー、和装メイク演習) × 2
39 メイクアップ応用技術	(WINTERメイク演習) × 2
40 メイクアップ応用技術	(自由作品メイク演習) × 6
41 後期実技試験	(実技試験) × 2

<p>評価方法・対象・比重</p> <p>学業評価 80% 授業態度 20%</p>
--

主要教材図書
参考図書
その他資料

記載者書名欄	夏目 幸恵
--------	-------

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13552	科 名	ファッション流通科 2年ファッションメイクアップコース	単 位	1単位
科目コード	704001	科目名	化粧品科学A	授業期間	前期

担当教員(代表)：夏目 幸恵	共同担当者：
----------------	--------

教育目標・レベル設定など

化粧品を正しく使うための知識を身に付け、顧客に対して質の高いコミュニケーションを行うために分かりやすく説明できる能力を養うことを目標とする。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

①	化粧品概論	×	2
②	化粧品原料と基礎知識	×	2
③	メイクアップ化粧品	×	2
④	ボディ化粧品とヘアケア製品	×	2
⑤	ネイル・香・サプリメント・オーラルケアとケア製品	×	2
⑥	化粧品と医薬品医療機器等法	×	2
⑦	まとめ	×	2

評価方法

学業評価 90% 授業態度 10%

主要教材図書

参考図書 日本化粧品検定2・3級対策テキスト

その他資料

記載者書名欄 夏目 幸恵

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通科 2 年 ファッションメイクアップ コース	単 位	1 単位
科目コード 704002	科目名 化粧品科学B	授業期間	後期

担当教員(代表) : 立花 正雄	共同担当者 :
------------------	---------

【授業概要、到達目標・レベル設定】 教育目標・レベル設定 健やかで美しい肌や髪の状態に関する基礎知識、正しいお手入れ法を学びます。

【授業計画】			
コマ	内 容	コマ	内 容
1	健やかで美しい肌の条件を学ぶ 紫外線の影響とその対策	16	
2	〃	17	
3	化粧品の内容成分を理解する 界面活性剤について	18	
4	〃	19	
5	①化粧品の原材料を基に、理解を深め個人に合ったクレンジング後、美顔パックの使用法を学ぶ	20	
6	〃	21	
7	シャンプー剤やトリートメント剤の特性を理解し、正しいシャンプーの方法を学ぶ	22	
8	〃	23	
9	化粧品の界面活性剤について 家庭でできる石鹸作り	24	
10	〃	25	
11	化粧水を製作	26	
12	〃	27	
13	②化粧品の原材料を基に、理解を深め個人に合ったクレンジング後、美顔パックの使用法を学ぶ	28	
14	〃	29	
15		30	

【評価方法】 テスト70%、出欠30%

主要教材図書
参考図書
その他資料

記載者氏名 立花 正雄

2018 年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通科 2 年 ファッションメイクアップ コース	単 位	2 単位
科目コード 902900	科目名 色彩美学	授業期間	通年

担当教員(代表)：牧かほり	共同担当者：
---------------	--------

教育目標・レベル設定など

「色彩」「美」をテーマに、発想－表現－コミュニケーションの3つを連動させながらメイクだけにこだわらず、幅の広いクリエイションにとりくむ。自身を見つめしっかりとしたコンセプトを組み立てる力を養う。

授業概要＝

立体を光と陰で理解するデッサンや基本的な顔の描き方の実習

色彩についての基本的な知識の学習

配色における、生理的作用、心理的作用を理解し、様々なシチュエーションのデザイン発想を試みる。

最終的にはデザイン発想から、メイク実習、撮影、プレゼンテーションに展開させ、各自のクリエイションの集大成を作成。プロの意見も聞けるような講評会を行い、制作意識を学習だけにとどめず、社会との結びつきを考えた姿勢を目指す。

色彩構成の演習として、名刺の制作/コラージュ表現の実習。

評価方法

提出物／A, B, C, F

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者書名欄

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通科2年 ファッションメイクアップコース	単 位	1単位
科目コード 704100	科目名 エステティック	授業期間	通年（月1回×2コマ）

担当教員(代表)：宮本 洋子	共同担当者：赤井 美香
----------------	-------------

教育目標・レベル設定など

人間の表面の美しさだけではなく、内面の美しさをも引き出すことができる美容法として、エステティックを学んでいく。技術だけではなく、顧客に対して癒しと効果を提供することを学び。自らの心も成長させる。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

- I. エステティック概論・実習 (皮膚理論とトラブル①) (スポンジ・タオルの施術)
- II. エステティック概論・実習 (皮膚理論とトラブル②) (クレンジング・マッサージの施術)
- III. 人体生理学・栄養学・実習 (デコルテマッサージの施術)
- IV. プライマリーエフェクト(第一印象の重要性) 実習(ご案内～肌の見極め)
- V. 実習(ご案内～仕上げ)
- VI. 実習(ご案内～仕上げ)
- VII. 実技テスト

評価方法・対象・比重

出席50% 授業態度20% テスト30%

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者書名欄

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通科2年 ファッションメイクアップ コース	単 位	1単位
科目コード 704200	科目名 ネイルデザイン	授業期間	通年（月1回×2コマ）

担当教員（代表）：赤木 桃	共同担当者：
---------------	--------

教育目標・レベル設定など

ネイルサロンが提案するネイルデザイン・テクニックを学び、新しいネイルデザイン発想提案する。

授業概要＝テーマ（大・中・小項目）、方法（講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など）、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

I. ネイルデザインについてのネイルケア&プレパレーション

II. ジェルネイルの塗り方について （フレンチ）

III. ジェルネイルの塗り方について （ドット・マーブル）

IV. ジェルネイルの塗り方について （ペイントアート①）

VI. ジェルネイルの塗り方について （ペイントアート②）

VII. フリーデザイン

VIII. フリーデザイン②

評価方法・対象・比重

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者書名欄

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通科2年 ファッションメイクアップコース	単 位	2単位
科目コード 403101	科目名 ファッション商品論・演習 A	授業期間	前期

担当教員(代表)：夏目 幸恵	共同担当者：
----------------	--------

<p>教育目標・レベル設定など</p> <p>新入生歓迎ショー作品（カジュアルウエア）の制作。バザー作品製作。一般的な商品知識を理解する商品マップの制作。</p>

<p>授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先</p>		
<u>＜カジュアルウエア製作＞</u>		
I. 一般知識	講義	90分×1
・カジュアルウエアとは		
II. カジュアルウエアの製作	講義・実習	90分×11
1、製作条件（デザイン・素材）		
2、作図及び作図実習（個人のアイテム別制作実習）		
3、裁断、印つけ		
4、仮縫い合わせ		
5、バランス点検（試着補正）		
6、本縫い（リメイクの仕方、要点含む）		
III. レポート・発表会		90分×1
・コーディネーション絵型		
・トータルコーディネート発表		
<u>＜バザー作品製作＞</u>		
I. 基本方針、製作条件導入・市場調査	講義・実習	90×14
II. ヘアアクセサリーの製作		
・テクニック① アートフラワー		
・テクニック② リボン		
・サンプル制作		
・作品制作		
III. 展示発表		

<p>評価方法・対象・比重</p> <p>学業評価 90% 授業態度 10%</p>
--

<p>主要教材図書</p> <p>文化ファッション大系、ファッション流通講座</p> <p>コーディネートテクニック・商品知識編</p>
<p>参考図書</p>
<p>その他資料</p> <p>実物参考標本</p>

記載者書名欄	夏目 幸恵
--------	-------

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通科2年 ファッションメイクアップコース	単 位	3単位
科目コード 403102	科目名 ファッション商品論・演習 B	授業期間	後期

担当教員(代表)：夏目 幸恵	共同担当者：
----------------	--------

教育目標・レベル設定など

- アパレル商品について、商品の分類、名称、色の効果と素材の知識を理解する。
- フォーマルウェアの制作を通して、フォーマルウェアに適した素材の扱い方、縫製テクニックを理解させる。
- フォーマル布地を使用したアクセサリー制作。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

＜商品論＞ 講義・実習 90分×5

- トップスの一般知識 (アイテム構成と各名称マップの制作)
- 自分アイテムについて

＜フォーマルウェアの制作＞ 講義・実習 90×23

- 一般知識 ・フォーマルウェアとは・着装区分と名称・素材とその特徴
- フォーマルウェア製作
 - 製作条件 シルキータッチのワンピース・ツーピース・スーツ
 - 作図 シフト型のワンピース
 - 作図実習及びパターンメイキング
 - 素材別裁断、印つけ
 - 仮縫い合わせ
 - 試着補正
 - アンダードレス、パニエについて
 - 本縫い
 - 素材別扱いポイント
 - 衿なし、袖なしの見返しつけ
 - コンシールファスナー
 - 裾の始末
- レポート コーディネーション絵型
- 発表会 各自トータルコーディネートを発表 90×1

＜フォーマルアクセサリーの制作＞ 講義・実習 90×15

- フォーマルアクセサリーの一般知識
- アクセサリーの制作 (布地を使用したアクセサリーの制作)
- レポート コーディネーション絵型
- 発表会 各自トータルコーディネートを発表

評価方法・対象・比重

学業評価 90% 授業態度 10%

主要教材図書

文化ファッション大系、ファッション流通講座
コーディネートテクニック・商品知識編

参考図書

その他資料

記載者書名欄 夏目 幸恵

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13552	科 名	ファッション流通科2年 ファッションメイクアップ コース	単 位	2単位
科目コード	701680	科目名	メイクアップコーディネート	授業期間	通年

担当教員(代表)：夏目 幸恵	共同担当者：
----------------	--------

教育目標・レベル設定など

素材・色・アクセサリ・体型など、客観的視点からコーディネートの知識と技術を学び、コースの専門性を生かしたヘアメイクを加えたトータルコーディネート表現力を身につける。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

- | | | |
|------------------------|---|------|
| 1. オリエンテーション | 授業の流れと目的について | 90×1 |
| 2. カルチャーコーディネート | ・自分の興味深いカルチャーを調べ提案&プレゼンテーション | 90×6 |
| 2. 素材・柄に視点を置いたコーディネート | ・素材の特性風合い
・素材についてのコーディネート
・柄を使ったコーディネート | 90×4 |
| 3. ヘアアクセサリコーディネート提案 | ・実物作品を使ったコーディネーション
(構成アイテム、キャスティング、ヘアメイク、ロケーション、カメラワークなどスタイリングの解説と写真の編集) | 90×4 |
| 4. ビューティーコーディネート | ・イメージ別トータルコーディネート
(フレッシュ・キュート・クール・エレガント)
・年代別トータルコーディネート
(1950年代～近年) | 90×6 |
| 5. 体型カバーに視点を置いたコーディネート | ・バランスの取れたプロポーション
・錯視とは
・面による錯視(垂直、水平、斜線)
・明暗による錯視
・連続性による錯視
・柄による錯視(縞、格子、幾何学、柄の大小など)
・対地による錯視 | 90×6 |
| 6. マイコーディネートマップまとめ | | 90×2 |

評価方法・対象・比重

学業評価 90% 授業態度 10%

主要教材図書

文化ファッション体系 ファッション流通講座 コーディネートテクニック演出編

参考図書

その他資料 ファッション雑誌

記載者書名欄 夏目 幸恵

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通科2年 ファッションメイクアップコース	単 位	1単位
科目コード 608000	科目名 ファッション情報	授業期間	通年(隔週)

担当教員(代表): 高橋 優	共同担当者:
----------------	--------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

- ①ファッション情報の流れと入手方法について学び、ファッション情報を活用する事の重要性を理解する。
また、分析した情報をプレゼンテーションや様々な表現を通し、「人に伝える」力を身につける。
- ②市場牽引ブランド・注目ショップの最新プロモーションや、インフルエンサー・人気モデルの動向に注目し、今後の市場への影響や予測分析をできる力を身につける。

【授業計画】

コマ	内 容	コマ	内 容
1	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内容の説明 ・情報活用の重要性について ・ファッション情報の種類について 	8	<ul style="list-style-type: none"> ・リアル市場のアパレル商品や広告について (ヘアメイク・プロモーションなどの傾向把握)
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ターゲット分類について ・ブランディングについて 	9	<ul style="list-style-type: none"> ・コレクション情報がどのように市場に反映されたかの確認 ・レポート製作
3	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者のイノベーター分類について ・一般的なシーズン MD について 	10	<ul style="list-style-type: none"> ・市場趨勢の把握について ・市場予測の振り返り
4	<ul style="list-style-type: none"> ・コレクション情報の把握とその分析について ・コレクション情報の市場への影響について 	11	<ul style="list-style-type: none"> ・コレクション情報の把握とその分析について ・コレクションとリアル市場の照し合せ
5	<ul style="list-style-type: none"> ・コレクション分析 ・レポート製作 	12	<ul style="list-style-type: none"> ・リサーチ手法について ・レポート製作
6	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションの手法について ・レポート資料のプレゼンテーション 	13	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションの手法について ・レポート資料のプレゼンテーション
7	<ul style="list-style-type: none"> ・市場調査の意味とその手法について ・店舗調査と、視察調査の実施 ・商品情報(2018AW)の収集と分析について 	14	<ul style="list-style-type: none"> ・トピックス資料作成の仕上げ ・展示資料におけるプレゼン手法について

【評価方法】

制作物+出席状況 (7:3)

主要教材図書

服飾図鑑・ファッション情報誌・ファッションキーワード・リソースセンター映像ルームコレクション映像など

参考図書

その他資料

記載者氏名 高橋 優

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通科 2 年 ファッションメイクアップ コース	単 位	2 単位
科目コード 503000	科目名 映 像 表 現	授業期間	通年

担当教員(代表)：瀬津 貴祐	共同担当者：
----------------	--------

教育目標・レベル設定など

ビューティー写真の撮影方法を学ぶ。写真での自己表現力を高める要素として、適切な表現技術を知るため、カメラの基本構造、構図の決定の効果、質感の描写のポイント、ライティングのテクニック、テーマの設定の撮影を体験しながら学ぶ。撮影の経験を生かし作品の評価や目的に適合した写真の良否を見極める感性を養う。メイクアップ概論の授業後の撮影。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

- I. 撮影の基礎知識・テクニック
カメラの基本構造
- II. ナチュラルメイクの撮影方法
構図の決定・効果
- III. イメージ別メイクの撮影方法
肌の質感のポイント
- IV. イメージ別メイクの撮影方法
ライティング キュート・フレッシュ・クール・エレガント
- V. サマーメイクの撮影方法
背景&ライティング
- VI. 年代別メイクの撮影方法
背景&ライティング 50・60・70・80年代
- VII. ハロインメイクの撮影方法
背景&ライティング
- VIII. キャラクターメイクの撮影方法
背景&ライティング ガーリー・ドリー・ロック・エスニック・カラフル
- IX. ウインターメイクの撮影方法
背景&ライティング
- X. フリー作品制作

評価方法・対象・比重

提出作品 30%・出席状況 70%

主要教材図書

参考資料を配布する

参考図書

その他資料

記載者書名欄 夏目 幸恵

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通科2年 ファッションメイクアップコース	単 位	1単位
科目コード 703900	科目名 メイクアップ実技演習	授業期間	通年

担当教員(代表)：夏目 幸恵	共同担当者：
----------------	--------

<p>教育目標・レベル設定など</p> <p>ヘアやメイクアップに特化した実習現場に参加する。専門に学んでいるヘア技術やメイク技術を実践で提供し、様々な素材に対応できるように経験を積み技術を磨く。</p>
--

<p>授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先</p> <ul style="list-style-type: none"> ・FD 専攻イベントショー協力(ヘアメイク技術提供) ・よみうりランドイベントショー協力(ヘアメイク技術提供) ・美容サロンコンポジット制作(メイク技術提供) ・ソアロンコンテスト(ヘアメイク技術提供) <p>など</p>
--

<p>評価方法</p> <p>学業評価 80% 授業態度 20%</p>

主要教材図書
参考図書
その他資料

記載者書名欄 夏目 幸恵

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通科 2 年 ファッションメイクアップ コース	単 位	2 単位
科目コード 902500	科目名 ファッション文化史	授業期間	通年

担当教員(代表) : 菊田 琢也	共同担当者 :
------------------	---------

概要

ファッションは、その時代の文化＝生活様式 (ways of life) を反映する。本授業では近現代のファッション史について様々な位相から概観し、その背景にある時代性を探っていくことで、ファッションが担う役割についての理解を深める。とくに、服を着る主体である身体の美的変遷、化粧や美容といった身体装飾の歴史について適宜言及していきたい。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	イントロダクション	16	プレタポルテ史(7):90年代の既製服
2	オートクチュール史(1):オートクチュールの成立と定義付け	17	アートとファッション(3):協業について
3	オートクチュール史(2):コルセットからの解放をめぐる	18	まとめ(2)
4	アートとファッション(1):ジャポニスム	19	ファッションモデル史(1):ファッションモデルの登場から60年代まで
5	オートクチュール史(3):シャネルと近代デザイン	20	ファッションモデル史(2):70年代から現在まで
6	アートとファッション(2):シュルレアリスム	21	ファッションの現在史(1):ジェンダー
7	オートクチュール史(4):戦後のオートクチュール	22	ファッションの現在史(2):人種、民族、国籍、宗教
8	オートクチュール史(5):現在のオートクチュール	23	ファッションの現在史(3):ストリート
9	まとめ(1)	24	ファッションの現在史(4):ラグジュアリービジネス
10	プレタポルテ史(1):プレタポルテの成立と定義付け	25	ファッションの現在史(5):ポストインターネット
11	プレタポルテ史(2):60年代の既製服	26	まとめ(3)
12	プレタポルテ史(3):70年代の既製服	27	
13	プレタポルテ史(4):日本人と既製服(1)	28	
14	プレタポルテ史(5):日本人と既製服(2)	29	
15	プレタポルテ史(6):80年代の既製服	30	

評価方法・対象・比重

授業態度、授業内課題を重視する。学期末にレポートを提出してもらい、最終的な評価を判断する。

主要教材図書

毎回、プリントを配布する。

参考図書

その他資料

記載者氏名

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通科2年 ファッションメイクアップコース	単 位	2 単位
科目コード 505000	科目名 メディアワーク	授業期間	通年 (26 コマ)

担当教員(代表)：松尾一弘	共同担当者：
---------------	--------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

フォトショップとイラストレーターの基本操作を習得し、メイクの提案やイメージをビジュアル化してプレゼンテーションできるスキルを身につける。

レベル設定：基本操作

【授業計画】

使用ソフト

Adobe Illustrator

Adobe Photoshop

Microsoft PowerPoint

指導内容

基本操作の説明と各種課題の実習と仕上げ

イラストレーター：

- ・図形描画、着色、拡大と縮小、移動と削除、整列、パスファインダー。
- ・テキストツール、文字と文字のアウトライン
- ・ペンツール、ベジェ曲線の理解。
- ・画像の配置、画像のクリッピング

フォトショップ

- ・ブラシツール、消しゴムツール、着色、選択範囲、レイヤーの理解
- ・画像の切り抜き、合成、画像修正

制作課題

- ・MAP 他 他授業の課題
- ・卒業制作のプレゼン資料

- ・メディアワークオリジナル課題
- ・雑誌カバーデザイン
- ・雑誌の見開きページの企画とレイアウトデザイン
- ・合同展示会DMデザイン

【評価方法】

S～C・F評価 学業50% 授業姿勢50%

主要教材図書	なし
参考図書	なし
その他資料	作例

記載者氏名 松尾一弘

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科名 ファッション流通科1年2年共通	単位	2単位
科目コード 900291 900292	科目名 ファッション英会話A B (自由選択)	授業期間	通年

担当教員(代表)：薩田 須美子	共同担当者：原田千尋・薩田須美子・Trufant
-----------------	--------------------------

科目概要(教育目標・レベル設定など。200字以内で記入してください。HP等に引用し、公開します。)

初歩の英文法を学習している学生対象のコース。ファッション関係のトピックを中心に英語表現に慣れ、初歩の会話の運用ができるようになる事を目指す。

1	オリエンテーション /お互いを知る		15	ユニット 15	素材・ケア	
2	ユニット 1/ユニッ ト 2	Classroom English / 自己紹介	16	ユニット 16	ボディー・パーツ	
3	ユニット 3	日常生活を説明す る。	17	ユニット 17	コーディネート	
4			18	ユニット 18	ファッションでよく使う 形容詞	
5	ユニット 4	進行形と未来形	19	ユニット 20	ファッションショー	
6			20			
7	ユニット 5	好きな事、嫌いな事	21	ユニット 22	ショッピング	
8						
9	ユニット 6	CANを使った表現	22	ユニット 22	ショッピング	
10	ユニット 13	ファッション・アイテム	23	まとめ		
11	ユニット 14	色・柄の英語表現	24	ユニット 23	ショッピングをテーマ に大きな数字の扱い を練習する。	
12			25			
13	まとめ	夏休み	26	まとめ	総まとめ	
14	ユニット 15	素材・ケア				

評価方法・対象・比重

出席点(30%)・小テスト・オーラルテスト(50%)・プレゼンテーション・ライティング(20%)を総合的に評価する。

主要教材図書

“English for Fashion Students”と担当教員の準備する配布物

記載者氏名 薩田 須美子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通科 1、2 年共通	単 位	2 単位
科目コード 900390	科目名 Oral Communications (自由選択)	授業期間	通年

担当教員(代表) : James Knight	共同担当者 :
-------------------------	---------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

【授業計画】

コマ	内 容	コマ	内 容
1	Present continuous	16	Expressing Past Future Ability
2	Time Expressions	17	Must VS Should
3	Countable/Non Countable	18	Medical Advice
4	Future Tense	19	Describing future Activities
5	Probability/Possibility	20	Nutrition-Quiz
6	Comparatives	21	Making Plans
7	Expressing Opinions	22	Telephone English
8	Agreement & Disagreement	23	Verb Tense Review
9	Superlatives-Quiz	24	Some VS Any-Quiz
10	Expressing Alternatives	25	Offering Help
11	Imperatives	26	Household Problems
12	Directions	27	
13	Adverbs	28	
14	Describing Peoples Actions-Quiz	29	
15	Past Continuous Tense	30	

【評価方法】

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通科 1・2 年	単 位	2 単位
科目コード 900490	科目名 TOEIC (自由選択)	授業期間	(通 年)

担当教員(代表): 石井 真弓	共同担当者: なし
-----------------	-----------

概要 (教育目標・レベル設定など 200 字程度) (職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

基本的な英文法を学んだ学生を対象に、TOEIC テスト対策として、リスニング、リーディングセクションを学習し、学生のスコア目標に到達するようにする。リスニングに関しては、話し言葉になれ、リーディングについては、文法の復習を取り入れ、語彙力もつけながら、速読読解を目指す。実際のビジネスシーンでもよく使われているフレーズも学習するので、将来的にもビジネスの場で役立つ。

レベルは初級の中位から上位まで。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	オリエンテーション/ Unit 1: Daily life	15	Unit 8: Personnel Key word確認
2	Unit 1: Daily life 品詞を見分ける	16	Unit 8: Personnel 雇用・昇格・退職
3	Unit 2: Places 間違えた問題は正しく発音する	17	Halloween Special
4	Unit 2: Places 場所を表す単語	18	Unit 9: Management 労働者と労使関係
5	Unit 3: People 問題と選択肢を速く読む	19	Unit 10: Purchasing 応答問題の質問文
6	Unit 3: People 職業・役職の単語	20	Unit 10: Purchasing 売買の基本プロセス
7	Unit 4: Travel Key wordの確認	21	Unit 11: Finances 応答問題
8	Unit 4: Travel 海外旅行に必要な単語	22	Unit 11: Finances 収益・給料
9	Unit 5: Business ディクテーション	23	Christmas Special/Unit 12: Media
10	Unit 5: Business ビジネス用語・フレーズ	24	Unit 12: Media 会話・ショートトーク
11	Unit 6: Office シャドーイング練習	25	Achievement Quiz 2
12	Achievement Quiz 1	26	Review
13	Unit 7: Technology Key word 確認		
14	Unit 7: Technology 単語・ウェブサイト		

評価方法・対象・比重

平常点 (出席、クラス参加): 30% Quiz 1: 20% Quiz 2: 20% Achievement Quiz 1: 30% (春学期)
 平常点 (出席、クラス参加): 30% Quiz 3: 20% Quiz 4: 20% Achievement Quiz 2: 30% (秋学期)

主要教材図書 Successful Keys to the TOEIC Listening and Reading Test 1 (4th edition) by Kiriara Shoten

参考図書 なし

その他資料 なし

記載者氏名 石井 真弓

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通科 1、2 年合同	単 位	2 単位
科目コード 900990	科目名 中国語 (自由選択)	授業期間	通年 ()

担当教員(代表)：鯉坂 江理	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

発音の土台「ピンイン」から始め、難関の「四声」「変調」「巻き舌音」をマスターします。入門段階では、単語を蓄積しながら文型入り、実践練習で会話表現を覚えます。

初級段階では、時制のニュアンス、意思の伝え方を学びます。中検準 4 級基準。準中級段階では、疑問表現を学ぶほか、物事の比較・類似・比喻表現についてトレーニングします。中検 4 級基準。

◎ マスター 発音練習	1 コマ
講義内容：ゼロから中国語を学ぶ人を対象。発音の土台、「ピンイン」から始め、難関の「四声」、「変調」と「巻き舌音」を確実にマスターします。発音練習に伴い、単語を覚えるトレーニングを行います。	
◎ 入門 1 基本文型 (代名詞・述語文・場所と方位表現)	3 コマ
講義内容：単語を蓄積しながら、文型の学習に入ります。“是”を用いて「～である」という名詞から始め、形容詞を中心とする文、及び特殊な動詞“有”“在”を用いて「～に～がある、～は～にある」という所有・存在の意味を表す文に重点を置き会話力の向上を目指します。	
◎ 入門 2 基本会話表現 (数詞・量詞・副詞・疑問文)	3 コマ
講義内容：数を使って日付や時間を表現する言葉と分からない数や量を尋ねる言葉を学びます。また、量詞を使って簡単な構造物を覚えます。その上、実践練習に伴い、会話表現を覚えます。	
◎ 初級 1 時制のニュアンス (完了/経験/継続を表す助詞及び動作の持続態)	7 コマ
講義内容：ごく一般的な動詞を述語にする文について学習します。語順は英語に似て S.V.O. となりますが、英語と違い、動詞の語尾は人称・時制によって変化しません。助動詞“了”“着”“過”と“正在”を使い、時制自製のニュアンスを練習します。	
◎ 初級 2 意思の伝え方 (前置詞)	2 コマ
講義内容：会話も文書もよく使われている「前置詞」(日本語では、「～に、～で、～から、～まで、～のために」などに相当する)を中心として、同じ「前置詞」の異なる使い方を勉強します。そして、自分の意思をより正確に相手に伝える表現を練習します。	
◎ 準中級 1 回数・時間・程度の表し方 (疑問文・比較文・連動式)	8 コマ
講義内容：日本語と逆の順になる動作の回数や時間の長さを表す言い方、及び疑問を表す言い方を学習するほか、2 つ以上の動作が含まれている連動文を勉強して、自らいろんな文章を作ります。同時に会話と聴解も前へ進んでいきます。	
◎ 作文演習	2 コマ
講義内容：作文にはその材料となる単語の貯蓄を豊にしておく観点から、中国語の発想の基本的なものは何かを分析し、中国語への転換練習を行いながら、中国語の基礎を一步一步踏み固めていけるようにトレーニングします。	

評価方法・対象・比重
授業内のミニテスト (グループ総合レポート提出 50%) ;
ペーパーテスト (30%) ; 授業出欠率 (20%)

主要教材図書 「中国語入門」 鯉坂江理編集
参考図書 「デイリーコンサイズ中日辞典」 三省堂 杉本達夫他著、補足プリント (単語/構文サンプルなど)
その他資料 「中国語」 林台州など翻訳 池田書店

記載者氏名	鯉坂 江理
-------	-------

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通科1・2年	単 位	2 単位
科目コード 901090	科目名 日本語（自由選択）	授業期間	1年（通年）

担当教員（代表）： 松井敦美	共同担当者：
----------------	--------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

留学生在が日本での生活、学校の授業内容を理解すること及び、自ら日本語をアウトプットする力をつけることを目標とする。日本語中級レベルの会話テキストを使用し、日常生活での様々な場面設定を使い日本語能力の向上を目指す。特に相手の話を「聞く」、自分から「話す」ことを中心に、それに加え「ファッション用語」を取り入れる。

【授業計画】

コマ	内 容	コマ	内 容
1	①自己紹介／シャドーイング／ファッション用語	16	⑤友達を慰める励ます／シャドーイング／ファッション用語
2	⑥初対面の人と話す／シャドーイング／ファッション用語	17	⑦電話で伝言を頼む／シャドーイング／ファッション用語
3	⑧医者に症状を説明する／シャドーイング／ファッション用語	18	⑨相談をする1／シャドーイング／ファッション用語
4	⑨財布をなくして説明する／シャドーイング／ファッション用語	19	⑨相談をする2 グループ発表／シャドーイング／ファッション用語
5	②料理の作り方を教える／シャドーイング／ファッション用語	20	⑩面接の練習をする／シャドーイング／ファッション用語
6	⑩注文の間違いを言う／シャドーイング／ファッション用語	21	⑩面接の練習をする 発表／シャドーイング／ファッション用語
7	⑫変更の許可を求める／シャドーイング／ファッション用語	22	⑪進学について教えてもらう／シャドーイング／ファッション用語
8	⑬日常生活で頼む／シャドーイング／ファッション用語	23	⑫意見を出し合う1／シャドーイング／ファッション用語
9	⑭訂正を求める／シャドーイング／ファッション用語	24	⑫意見を出し合う2／シャドーイング／ファッション用語
10	⑮手伝いを申し出る／シャドーイング／ファッション用語	25	シャドーイング／ロールプレイの総復習／ファッション用語
11	⑰注意されて謝る／シャドーイング／ファッション用語	26	終了テスト（ロールプレイ、ファッション用語）
12	中間テスト（ロールプレイ、ファッション用語）	27	
13	⑥復習（話題の共有）／シャドーイング／ファッション用語	28	
14	③飲み会に誘う／シャドーイング／ファッション用語	29	
15	④誘いを断る／シャドーイング／ファッション用語	30	

【評価方法】

出席25% ロールプレイ50% 筆記25%

主要教材図書	会話に挑戦！中級前期からの日本語ロールプレイ スリーエーネットワーク
参考図書	シャドーイング日本語を話そう！ 初中級編 くろしお出版
その他資料	留学生専門用語一覧（ファッション基礎語彙集）

記載者氏名 石井 このみ （リンゲージ）

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通専門課程 1・2 年	単 位	1 単位
科目コード 101091、101092	科目名 自由選択 A/B ニット	授業期間	(半期選択)

担当教員(代表)：前田 亜希子	共同担当者： 田才 由美子
-----------------	---------------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）
 ハンドニットの一般知識（素材・道具・編み地）について学ぶ。
 棒針、鉤針の編み方の理解と作品作りの知識を習得する。
 ファッションアイテムとしてコーディネートに活用できるニット小物を製作する。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	ニットの歴史、ニットの分類、用具説明、手編みの原理	16	
2	糸の巻き方、作り目の方法、JISについて	17	
3	棒針編み 作り目と針の持ち方。表目の編み方実習	18	
4	裏目、ゴム編み実習と伏せ止めとアイロンのかけ方	19	
5	鉤針編み 鉤針の持ち方。鎖編みと長編みの立ち上がり	20	
6	細編み、中長編み、長編みと円の編み方	21	
7	糸（太さ、ファンシーヤーン）の解説と糸見本帳作り	22	
8	ニットアイテムの作図、寸法について・作品のデザイン相談	23	
9	各自制作する作品についての指導	24	
10	ゲージについてとゲージの取り方JISの読み方	25	
11	各自の制作する作品についての進め方を指導	26	
12	作品のまとめ、仕上げ 作品提出	27	
13	発表会・授業の復習・まとめ	28	
14		29	
15		30	

評価方法・対象・比重

提出物…80%

授業姿勢・出欠席…20%

主要教材図書 講座 ニットの基礎技術 抜粋プリント
参考図書
その他資料

記載者氏名 前田 亜希子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通専門課程1・2年	単 位	1 単位
科目コード 402993、402994	科目名 自由選択A・Bソイング a(トップス)	授業期間	前期/後期(各1単位)

担当教員(代表): 野原 美香	共同担当者:
-----------------	--------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

- ・ニット(カットソー)のトップスを制作
- ・スムース、フライスを中心とした布地で一重仕立てのトップスを制作する。
- ・マスターパターンと既存のパターンを用いて各自のデザインに応じた縫製方法を理解させる。
- ・発表会を行い各作品にあったコーディネートを考える。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	導入・デザイン相談・布地相談		
2	パターントレース・パターンアレンジ		
3	裁断・印付け説明・実習		
4	本縫い準備 縫製説明・実習・点検		
5	本縫い ミシン操作・レジロン系の縫製の仕方 肩縫い・袖つけ		
6	本縫い 袖下・脇縫い		
7	本縫い 衿ぐり・袖口・裾の始末		
8	仕上げ 応用作品デザイン相談、パターン作り		
9	市場の商品の縫製仕様について 実習・点検		
10	本縫い 実習・点検		
11	本縫い 実習・点検		
12	仕上げ・まとめ・作品提出		
13	発表会		

S~C・F評価

評価基準: 実物作品40%、授業態度30%、出欠席30%

主要教材図書 文化ファッション大系服飾造形講座⑦服飾造形応用編Ⅱ(特殊素材)

参考図書

その他資料 FEMALE

記載者氏名 野原 美香

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通専門課程 1.2 年	単 位	1 単位
科目コード 402995、402996	科目名 自由選択 A・B ツーイング b (ワンピース)	授業期間	前期／後期 各 1 単位

担当教員(代表)：石井律子	共同担当者：
---------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）
 綿・化合繊を中心とした布地で一重仕立てのワンピースを制作する。
 教科書の作図と既存のパターンを用いて各自のデザインに応じた制作方法を理解させる。
 1 年ではマスターパターンを使用したエプロン風。2 年では原型を使用した A ラインの半袖ワンピース

- 1コマ 導入・デザイン相談・布地相談
- 2コマ 実物作図・パターンアレンジ
- 3コマ 縫い代付パターン作り
- 4コマ パターン配列・布地裁断
- 5コマ 芯裁断・印し付け
- 6コマ 本縫い
- 7コマ 本縫い
- 8コマ 本縫い
- 9コマ 本縫い
- 10コマ 本縫い
- 11コマ 本縫い
- 12コマ 仕上げ・まとめ
- 13コマ 発表会

評価方法・対象・比重

S～C・F評価 評価基準：実物作品40%、授業態度30%、出欠席30%

主要教材図書 文化ファッション大系流通講座⑥コーディネートテククアパレル編（商品構成）

参考図書 文化ファッション大系流通講座⑤コーディネートテククアパレル編（商品知識）

その他資料 実物参考標本、実物段階標本

記載者氏名 石井律子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13552	科 名	ファッション流通専門課程1・2年	単 位	1 単位
科目コード	402997、402998	科目名	自由選択 A・B ソーイング c (ホトムス)	授業期間	前期・後期 各1単位

担当教員(代表)：内田 智恵	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）
 パンツの基礎知識と下半身の体型を理解し、実物作品を完成させてコーディネートテクニックを学習させる。

コマ	内 容	コマ	内 容
1	オリエンテーション	16	
2	デザイン相談・パターン展開	17	
3	パターン展開・パターン作り	18	
4	裁断・本縫い準備（縫い代始末など）	19	
5	本縫い準備	20	
6	本縫い デザイン線縫い	21	
7	本縫い デザイン線縫い	22	
8	本縫い 脇、股下縫い	23	
9	本縫い 股ぐり縫い	24	
10	本縫い ウエストの始末	25	
11	本縫い 裾上げ	26	
12	本縫い まとめ	27	
13	仕上げ 仕上げアイロン、提出、発表会	28	

S～C・F評価

評価基準：実物作品40%、授業態度30%、出欠席30%

主要教材図書	文化ファッション大系ファッション流通講座⑥コーディネートテクニックアパレル編Ⅱ（商品構成）
参考図書	文化ファッション大系ファッション流通講座⑤コーディネートテクニックアパレル編Ⅰ（商品知識）
その他資料	実物参考標本、実物段階標本

記載者氏名 内田 智恵

2018 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通専門課程 1・2 年	単 位	1 単位
科目コード 300191、300192	科目名 自由選択 アートフラワー A・B	授業期間	前期、後期 各 1 単位

担当教員(代表)：野口 恭子

教育目標・レベル設定など

アートフラワーの技術を基礎として、さまざまなコーディネートに使用できるアクセサリ作りを学ぶ。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、
テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

- ・ アートフラワーについての一般知識・・・1コマ
- ・ マーガレットのコサージュ・・・3コマ
裁断の仕方、染色方法、花のまとめ方、ブローチピンのつけ方を学ぶ
- ・ 小花のコサージュ・・・3コマ
さまざまなアートフラワー用の布の扱い方、裁断の仕方、抜き型の種類、染色方法、花のまとめ方、装飾方法、ブローチピンのつけ方を学ぶ
- ・ あまり布で作るカメラア・・・4コマ
のり入れの方法、コテあての方法、花のまとめ方、ブローチピンのつけ方を学ぶ
- ・ 作品の発表会・・・1コマ
- ・ 市場調査・・・1コマ

S～C・F評価

評価基準：学業評価 90% 授業態度 10%

主要教材図書

なし

参考図書 なし

その他資料 なし

記載者書名欄 野口 恭子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通専門課程 1・2 年	単 位	1単位
科目コード 304191、304192	科目名 自由選択 ハンディワーク A・B	授業期間	半期組交代

担当教員(代表): 齊藤美子・	共同担当者:
-----------------	--------

教育目標・レベル設定など

ハンディワークの基礎知識(カラーエンブroidアリー、ビーズエンブroidアリー、スパングルエンブroidアリー、リボンワーク、つまみシャーリング)を理解することを目指す。

実際の商品に取り入れた作品を調査し、服作りに応用発展できることを目標としたオリジナルファッション小物を制作する。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

1 エンブroidアリー(9コマ)

布加工の技法や刺繍の表現・レースの技法を各種演習し、テキスタイル的に布に様々な表情をつける方法を習得する。

- ① シャーリング (布を縮める技法による表面効果の習得)(1コマ)
- ② カラーエンブroidアリー (刺繍糸を使用した刺繍の技術の習得)(3コマ)
- ③ スパングルエンブroidアリー、ビーズエンブroidアリー(ビーズやスパンコールを使った刺繍の技術の習得)(4コマ)
- ④ リボンワーク (リボンテープを止めつけて装飾的な表現をする)(1コマ)

2. オリジナルファッション小物制作(4コマ)

①～④で習得した技術を使用し、ファッション小物を制作する。

ブローチまたは、リメイク作品

授業方法 講義と演習

評価方法・対象・比重

制作物・授業態度による評価

作品：授業態度・出席状況＝8：2

主要教材図書

文化ファッション大系 服飾関連専門講座⑧ 手芸

参考図書 THE ART OF Manipulating Fabric (Colette Wolff)

その他資料 実物標本、段階標本

記載者書名欄 齊藤美子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通専門課程 1、2 年	単 位	1 単位
科目コード 906091、906092	科目名 自由選択 きもの着付け A/B	授業期間	前期・後期各 1 単位

担当教員(代表)：縄田 宏美	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づき HP 上で公開します）

着物、浴衣の一般知識及び基本的な着装の方法を身に着ける。

設定時間内に着方ができるよう技術を身に着ける。

着物の格や TPO を理解したうえで時代に即したスタイリングができることを目標とする

	内容
1	オリエンテーション・着物の歴史、素材・一般知識
2	半襟のつけ方・下着について・長襦袢のたたみ方
3	下着、肌長襦袢の着方・補正の仕方・長着(着物)について
4	長着(着物)の着方・着物のたたみ方
5	帯について・帯の結び方(お太鼓結び)
6	着物の着方 実技テスト練習
7	着物の着方 実技テスト練習
8	着物の着方 実技テスト練習
9	着物の着方 実技テスト
10	着付け(人に着付ける)について注意点
11	着付けの練習・撮影時の着付けポイント・伊達襟のつけ方
12	浴衣について・浴衣の着方・帯結びバリエーション
13	TPO・コーディネートについて、まとめ

評価方法・対象・比重

S～C・F 評価 評価基準：学業評価 80% 授業姿勢 20%

学業評価＝実技試験、平常成績（授業内での応答、課題作品・実技の評価）

授業姿勢＝出欠状況、授業課題提出状況など

主要教材図書 なし

参考図書 着物がわかる本

その他資料 プリント

記載者氏名 縄田 宏美

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通専門課程 1・2 年	単 位	1 単位
科目コード 303093、 303094	科目名 自由選択・帽子 aA・aB（布帛）	授業期間	1 年後期 1 単位（13 コマ） 2 年前期・後期 1 単位ずつ（13 コマ）

担当教員(代表)：徳満 真紀	共同担当者：
----------------	--------

概要： アクセサリーの基礎として、布帛による基本的な帽子を製作し、知識と技術を取得する。

ファッション流通科 1 年	科コード RB	科目コード 303052
スタイリストコース	科コード RC	科目コード 303093 303094
ショップスタイリストコース	科コード RD	科目コード 303093 303094
リテールプランニングコース	科コード RE	科目コード 303093 303094
ファッションモデルコース	科コード RF	科目コード 303093 303094
ファッションメイクコース	科コード RG	科目コード 303093 303094
グローバルビジネスデザイン科 1 年	科コード RA	科目コード 303052
グローバルビジネスデザイン科 2 年	科コード RA	科目コード 303093・303094
<p>I. 帽子の一般知識導入……（講義）1 コマ</p> <p>1 歴史・名称・素材・用具・かぶり方・マナー</p> <p>2 採寸しパターン決め</p> <p>II. ベレー帽製作……（講義・実習）5 コマ</p> <p>1 パターン製作</p> <p>2 裁断・印つけ・本縫い</p> <p>III. 応用作品製作（キャップ・クロッシェ・ハンチング・キャスケット）……（講義・実習）6 コマ</p> <p>1 パターン製作</p> <p>2 裁断・印つけ・本縫い</p> <p>IV. 発表会……1 コマ</p> <p>1 作品を各自プレゼンテーション発表会</p>		

【評価方法】	1 S・A・B・C・F 評価
評価基準	2 学業評価60% （平常成績（課題作品の実技評価））
	3 授業姿勢40% （出席状況、授業課題提出物状況）

主要教材図書	文化ファッション大系 ファッション流通講座③ 「コーディネートテクニックアクセサリー編Ⅰ」 文化服装学院編
参考図書	文化ファッション大系 ファッション流通講座③ 「コーディネートテクニック演出編Ⅰ」 文化服装学院編
その他資料	

記載者氏名	徳満 真紀
-------	-------

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通専門課程 1・2 年	単 位	1 単位
科目コード 303095、303096	科目名 自由選択 帽子 b A B	授業期間	半期 (前期・後期)

担当教員(代表)：夏目 幸恵	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

- ① ファッションコーディネート の演習に活用される帽子の応用編
- ② ヘッドドレスを 2 点制作する

◇制作課題

- ・ヘッドドレス(基本・応用)
- 個別に対応して制作する

◇授業概要(13コマ)

I. ヘッドドレスの基本(6コマ)

- ・着用目的とデザイン
- ・デザインと材料
- ・土台制作の要点
- ・土台にのせる装飾材料と装飾物の制作
- ・装飾の留め方要点
- ・仕上げ

II. ヘッドドレスの応用(6コマ)

- ・着用目的とデザイン
- ・デザインと材料
- ・土台制作の要点
- ・土台にのせる装飾材料と装飾物の制作
- ・装飾の留め方要点
- ・仕上げ

III. トータルコーディネート発表会(1コマ)

評価方法・対象・比重

学業評価 90% 授業態度10%

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 夏目 幸恵

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	13552	科 名	ファッション流通専門課程1・2年	単 位	1単位
科目コード	302091、302092	科目名	自由選択A・B バッグ	授業期間	前期・後期各1単位

担当教員(代表)：中野 麗子	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

ファッションコーディネートに必要なアクセサリの基本を学び、布地を使った一重のエコバッグと裏地つきの曲げまちのトートバッグの2種類を製作。

コマ	内 容
1	一般知識、スケジュール説明、エコバッグパターン作り
2	裁断
3	ポケット作り、手ひも作り
4	脇縫い
5	手ひもつけ、完成
6	曲げまちのトートバッグパターン作り
7	裁断
8	ポケット作り、付け見返し付け、組立て
9	外ポケット作り、手ひも作り
10	インソール芯貼り
11	手ひも付け
12	組立て
13	本体と中袋を合わせる、完成

評価方法・対象・比重

S～C・F評価 評価基準：学業評価60％、授業姿勢40％

主要教材図書

文化ファッション大系流通講座④コーディネートテクニックアクセサリ編Ⅱ

参考図書

文化ファッション大系ファッション工芸講座③ バッグ

その他資料

実物参考標本、段階標本

記載者氏名 中野 麗子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通専門課程 1・2 年	単 位	1 単位
科目コード 500892、 500894	科目名 自由選択 ファッションデザイン画 a AB	授業期間	前期・後期(半期)

担当教員(代表)：坂本真由美	共同担当者：
----------------	--------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

1年生の半期に学習した基礎技法をもとに、応用として様々な画材を加え
ファッションデザイン画の表現力を高めることを目標とする

【授業計画】

- I・基本のポーズ（2コマ）
衣服が見やすいポーズを作成
- II・ブランドづくり（1コマ）
それぞれのデザイン性を追求しブランドロゴとして表現する
- III・素材研究（3コマ）
多様なアパレル素材について特徴をつかむ
- IV・デザイン発想（2コマ）
オリジナルのデザイン画について
- V・修了制作（5コマ）
習得した技術と表現力を1枚の絵に構成する

【評価方法】

S～C・F 評価／評価基準：学業評価80%、授業姿勢20%

主要教材図書	文化ファッション大系服飾関連専門講座④ ファッションデザイン画
参考図書	
その他資料	

記載者氏名 坂本真由美

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通専門課程 2年	単 位	1単位
科目コード 200691	科目名 自由選択 染色 A	授業期間	前期

担当教員(代表): 吉村とも子	共同担当者:
-----------------	--------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)
各自が他教科の制作物に応用可能な各種染色技法を、実習を通して習得させる。
さらに、染色の観点からアパレル商品についての理解を深めることを目標とする。

1. 染色概論	(1コマ)	・主な染料の種類と染色適性、染色の仕組み、染色条件について (講義)	
2. 絞り染め	(3コマ)	・絞り加工による服飾素材作り ・繊維の染色性の違いと、染色適性	(講義・実習)
3. 浸染	(1コマ)	・羊毛の性質について ・染色手順 ・染色	(講義・実習)
4. 縮絨加工	(3コマ)	・羊毛の縮絨性について ・繊維を生地にする(原毛からのフェルト制作) ・ニードルパンチの応用	(講義・実習)
5. 捺染加工	(3コマ)	・プリント生地 of 成立ちと各種捺染方法について ・型紙捺染 ・樹脂糊による加工方法	(講義・実習)
6. 乾式熱転写プリント	(1コマ)	・分散染料による乾式転写の原理および技法について	(講義・実習)
7. マーブルリング	(1コマ)	・インクによるマーブル模様表現について	(講義・実習)

評価方法・対象・比重
学業評価 70% 授業姿勢30%とし、総合評価する

主要教材図書
参考図書
その他資料 担当教員作成テキスト

記載者氏名 吉村とも子

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通科 2 年 ファッションメイクアップ コース	単 位	2 単位
科目コード 980020	科目名 特別講義 II	授業期間	通年

担当教員(代表)：夏目 幸恵	共同担当者：各担当講師
----------------	-------------

教育目標・レベル設定など

ファッションとヘアメイクをトータルにコーディネート提案・表現するために、後の時代を読み取り自己の可能性、方向性を見つけ幅広い表現者としての現場で活躍している方々から知識を学ぶ。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

- ・ コスメセールス 90×2
- ・ ヘアテクニック 90×4
- ・ ファッションメイクアップアーティストの仕事 90×6
- ・ ファッションブローガーの仕事 90×1
- ・ 特殊メイク 90×4
- ・ ヘアアクセサリーの仕事 90×2
- ・ アートディレクターの仕事 90×1
- ・ パーソナルカラー 90×4
- ・ コスメ撮影のテクニック 90×4
- ・ トレンド情報 90×2

評価方法

受講P

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者書名欄 夏目 幸恵

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通科2年 ファッションメイクアップコース	単 位	1単位
科目コード 930020	科目名 校外研修Ⅱ	授業期間	前期(集中)

担当教員(代表): 夏目 幸恵	共同担当者:
-----------------	--------

<p>教育目標・レベル設定など</p> <p>学外の研修及び研修旅行を通し、ファッション分野を幅広く理解させる。</p>
--

<p>授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先</p> <p>・研修旅行 6月20日～22日 (広島・福山) 見学先: 熊野筆工房・靴の博物館、厳島神社など</p>
--

<p>評価方法</p> <p>出欠、研修レポート、受講 P</p>

<p>主要教材図書</p>
<p>参考図書</p>
<p>その他資料</p> <p>プリントなど</p>

<p>記載者書名欄 夏目 幸恵</p>

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通科2年 ファッションメイクアップコース	単 位	1単位
科目コード 616001	科目名 イベント実習A	授業期間	前期

担当教員(代表)：増田 大助	共同担当者：平松 正美 中野 麗子 川井 佐江子 薫森 三義 砂生 政信 夏目 幸恵 齋藤 房枝
----------------	---

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）
 ファッションショーの製作過程と各ポジションの役割分担を学ぶ。
 アパレル演習で製作したカジュアルウェアを、新入生歓迎ショーとして発表する。

- 1 パート別会議 各パート顔合わせ
（パート名：企画・スタイリングアイテム制作・音効・照明・ヘアメイク・フィッター
映像（CG）・映像（メイキング）・アクセサリ・モデル・プレス・会場・舞台）
- 2 各パート製作準備
- 3 パート長会議
- 4 テーマプレゼン・シーンプレゼン
- 5 シーンプレゼン
- 6 エフェクト諮問
- 7 作品提出
- 8 コーディネートチェック
- 9 リハーサル
- 10 止め通しリハーサル
- 11 通しリハーサル1
- 12 通しリハーサル2
- 13 最終リハーサル
- 14 ショー本番準備
- 15 ショー本番
- 16 反省会・片づけ

評価方法・対象・比重
 S～C・F評価 授業評価80% 学業評価20%

主要教材図書
 参考図書
 その他資料

記載者氏名 増田 大助

2018年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13552	科 名 ファッション流通科 2 年 ファッションメイクアップ コース	単 位	5 単位
科目コード 970000	科目名 卒業研究・創作	授業期間	後期

担当教員(代表)：夏目 幸恵	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200 字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

- ・ 2 年間の学習の集大成として、卒業制作ショーを行う。
ファッションショーの企画、演出から作品製作まで、2 年間学んだ知識と技術を結集し、発表させる。
- ・ 学生個々での研究創作とした作品制作及びプレゼンテーション・展示発表まで行う。

1、ショー作品の制作 (90分×28)

企画パートで企画がデザインしたものを各クラスで、グループ制作。
トワル仮縫い、実物仮縫い、中仮縫い(アクセサリ合わせ)は
スタイリストコース、ショップスタイリストコース、リテールプランニングコース
ファッションモデルコース、ファッションメイクアップコースで行う。

2、ショーの各パートの実働 (90分×28)

企画、アイテム制作、照明、音効、会場、プレス、
映像(CG・メイキング)舞台、モデル、アクセサリ、
ヘアメイク、フィッター、などの係を担当。
活動を通してファッションショーのしくみと効果的な、演出法を学ぶ。
(反省会含む)

3・個人の卒業研究創作 (90分×14)

各自自分の世界観を1つの作品として、ヘア、メイク、バストアップのコーディネートを考え
モデル選び、ポージング、撮影場所、カメラの構図、を総合的に企画し作品を製作する。
作品展示を行う。

評価方法・対象・比重

授業評価80% 学業評価20%

主要教材図書

情報誌、ファッション雑誌など

参考図書

その他資料 参考プリント、参考標本、部分標本など

記載者氏名 平松 正美